

平成23年度 分野チェックリスト

分野名	みどり・環境分野		分野番号	2
分野担当部	環境清掃部	関連部	都市整備部	

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化

番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	22年度末	年度末
1	杉並区の大気の状態(二酸化窒素の濃度)	ppm	0.032	0.029	0.029	0.030	
2	区民一人あたりのごみ排出量	g/日	565	554	548	430	
3	リサイクル率	%	25.9	26.6	26.6	44.0	
4	公共施設の緑化面積	ha	34.37ha (19年度) 5年ごとの調査	34.37ha (19年度) 5年ごとの調査	34.37ha (19年度) 5年ごとの調査	34.37ha (19年度) 5年ごとの調査	
5	杉並区が美しいと思う人の割合	%	73.2	74.9	76.1	70.0	

※指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)

1 東京都が平成15年から開始したディーゼル車規制は、平成18年度に基準が強化され、国においても平成17年度から厳しい排ガス規制(新長期規制)、21年度から排ガス規制の目標値が設定されました。これらの規制に加えて、区が調査した大気汚染や交通量の結果を道路管理者である国、東京都に情報提供するとともに、区としてもCNG車などの低公害車の普及促進及び庁有車への買換えなどの大気汚染対策に取り組み、指標値を減少させていきます。

2 一般廃棄物処理基本計画の目標達成に向け、平成20年度に実施した分別変更により、ごみ量は大きく減少し、新たな分別も区民・事業者にはほぼ浸透したことによって22年度についても引き続き減少傾向を維持しています。
また、広報すぎなみや清掃情報紙「ごみぱっくん」などにより、ごみの減量動向や処理経費の推移などの情報を公開し、区民・事業者に分かりやすくごみの減量・リサイクルの普及啓発活動を実施していきます。また、さらなるごみ減量に向けて、引き続き検討を行っていきます。

3 ごみ量は、毎年着実に減少している一方、22年度は新聞販売量の減少等により、行政回収・集団回収ともに紙類の回収量が減少したため、リサイクル率は横ばいとなっています。
市況によっては、資源が高額で売却できるので、資源の持ち去り行為が起っています。そのため、早朝パトロールを継続して行う等、持ち去り業者への取り締まりを行っています。

4 平成19年度実施のみどりの実態調査による公共施設の緑化率は、22.0%(今回の調査における区全体の緑被率は21.84%)でした。平成22年度は、公共施設(学校)で、接道部緑化231.9m、校庭緑地化1,471.4㎡を実施しました。緑化後の緑を守り育てることは、区民の協力なしに実現できません。今後も公共施設では校庭の緑地化や屋上緑化などに積極的に取り組み、新たな緑被率の目標25%を目指して、区民とともに杉並のみどりづくりに努めていきます。

5 路上禁煙地区での条例違反者に対する過料徴収実施(平成21年10月から)や区内全域での啓発活動・路上喫煙防止指導、パトロールの強化に努めた結果、歩きタバコや吸い殻のポイ捨ては減少しています。また、区民の自主的な環境美化活動である「杉並・わがまちクリーン大作戦」の参加者は増加傾向にあり、22年度には過去最多の13,000人を超える区民が参加しました。こうした活動により、「杉並区が美しいと思う人の割合」は上昇傾向にあります。これからも区民との協働のもと、地域の美化活動を推進していきます。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	杉並区の大気の状態(二酸化窒素の濃度)	○ (単位: ppm)
	杉並区役所測定室の二酸化窒素の測定値(定点測定)	18年度 19年度 20年度 21年度 22年度
	二酸化窒素の1時間値の年平均値(単位: ppm)	下井草 0.036 0.031 0.030 0.029 0.027 区部平均 0.038 0.036 0.034 0.033 0.031 多摩平均 0.031 0.028 0.026 0.026 0.024
	下井草: 東京都が設置した自動車排出ガス測定局	
2	1人1日(年間)あたりの排出ごみ量(家庭系)	○23区 598g(22年度) ○東京都 585g(21年度) ○国 994g(21年度)
	ごみ(可燃+不燃+粗大)÷杉並区の人口(10月1日現在、外国人を含む)÷365日 一般廃棄物処理基本計画のごみ減量に係る指標の一つ	【参考】 東京二十三区清掃一部事務組合:平成22年度ごみ量確定値 東京都環境局一般廃棄物対策課:「東京都区市町村清掃事業年報平成21年度」より23区の収集方法に合わせてごみ量を再集計した。 環境省:「一般廃棄物の排出及び処理状況等(平成21年度)について」
3	リサイクル率	○23区 21.9% ○東京都 24.0%
	$\frac{\{区資源回収量+集団回収量\}}{\{家庭ごみ量+区資源回収量+集団回収量\}}$ 一般廃棄物処理基本計画の算出方法による	【参考】 東京二十三区清掃一部事務組合:平成22年度ごみ量確定値 東京都環境局一般廃棄物対策課: 「東京都区市町村清掃事業年報 平成21年度」
4	公共施設の緑化面積	○近隣区との比較(他区との比較は緑化率で行う) 練馬区(18年度調査) 25.7%
	公園を除く公共施設の緑化率	世田谷区(18年度調査) 16.6% 目黒区(16年度調査) 22.4%(区立施設のみ) 杉並区(19年度調査) 22.0%
5	杉並区が美しいと思う人の割合	○近隣区の住みやすさ等の調査 中野区 景観やまちなみがよい(60.2%) 世田谷区 自然や街並みなどの生活環境がよい(52.1%) 練馬区 地域環境の保全(51.1%) ※練馬区は21年度の数値
	「杉並区区民意向調査」より	
特記事項		